

癌化学療法プロトコール

氏名: \_\_\_\_\_  
 ID: \_\_\_\_\_  
 体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 体重: \_\_\_\_\_ kg

プロトコール名 **オビヌツズマブ(維持)**  
 対象疾患 CD20陽性の濾胞性リンパ腫  
 診療科 血液内科  
 施用者 \_\_\_\_\_

1 投与薬剤名、投与量、投与方法 (1.2)

	投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
①	生食	500mL			血管確保とフラッシュ用
②	カロナール	1000mg(5錠)			ガザイバ投与の30分以上前に服用
③	ポラミン	5mg/1mL(1A)		生食50mL	15分かけて
④	生食	50mL			30分かけて
⑤	ガザイバ	1000mg/body		生食250mL	投与速度は特記事項参照 総量250mLで調製

2 投与方法の図式

時間 (hour)	1	2	3	4	5
①生食	→				
②カロナール	↓				
③ポラミン	→				
④生食	→				
⑤ガザイバ	→				

3 投与スケジュール

1クール56日間。最長2年間。 (1.2)

4 特記事項 (1.2)

※ ガザイバの投与時間  
 初回投与時は12mL/h(50mg/h)で開始し、30分毎に12mL/hずつ  
 最大100mL/h(400mg/h)まで上げることができる。  
 前回の投与でGrade2以上のinfusion reactionが発現しなかった場合は25mL/h(100mg/h)で投与を開始し、30分毎に25mL/hずつ最大100mL/hまで  
 上げることができる。

- ・ ガザイバはインラインフィルター(0.22μm以下)を使用。
- ・